

令和2年度福井県総合防災訓練において臨時災害放送局の開設訓練を実施

総務省北陸総合通信局（局長：三田 一博）は、令和2年11月14日（土）、令和2年度福井県総合防災訓練（主催：福井県、敦賀市）に参加し、主会場となった福井県敦賀市の栗野スポーツセンターで臨時災害放送局の開設訓練を実施しました。

当日は、敦賀市が地元のコミュニティ放送事業者である敦賀FM放送株式会社と連携し、当局が保有する設備を用いて臨時災害放送局の開設訓練を行いました。今回の訓練では、実際の災害時における放送局免許手続きを想定し、電話による敦賀市からの免許申請や、当局の免許付与等の訓練についても実施しました。

また、放送ブースからは、各種訓練の概要や防災啓発情報などについて、日本語とともに、海外の方の聴取を想定した英語による伝達も行いました。さらに、アンテナを高く設置することにより伝達範囲を広げ、周辺の地域住民にも聴取できるようにしました。



臨時災害放送局開設訓練テント



送信アンテナ



電話による免許等手続きの訓練
(中野放送課長が敦賀市と対応)



臨時災害放送局設備の展示



放送ブース
(敦賀FM放送のスタッフ)



杉本知事の視察模様
(三田局長による説明)